

報道各位

2018年(平成30年)12月18日

株式会社 大広

総務局広報部

**大広、クリムゾンテクノロジーと協働し、
AIを活用した音のコミュニケーションを開発。
第一弾は「AIと人で作るサウンドロゴ」**

株式会社大広(代表取締役社長:落合 寛司)(以下、大広)は、人工知能(AI)技術を活用した自動作曲システムについて研究・実施・実演に取り組んでいる、クリムゾンテクノロジー株式会社(代表取締役:飛河 和生)(以下、クリムゾンテクノロジー)とともに、企業やブランドを音楽で認知させる「AIと人で作るサウンドロゴ」を開発し、制作しました。

サウンドロゴは、耳だけで生活者に社名やブランド名を印象づけられる点が特徴のひとつです。そこには、企業やブランドのフィロソフィーや想いが詰まっていると同時に、定着するとサウンドロゴを聞くだけで、企業やブランドが想起されるようになるものです。

通常サウンドロゴ制作では、作曲家が企業担当者や制作代理店、CMディレクターからイメージを聞き、制作していきますが、今回、大広はクリムゾンテクノロジーと協働し、AIを活用した自動作曲システムの権威であり、「AIによる音楽が心を動かすことができるのか」を研究テーマにしている、東京都市大学 大谷教授とともに、サウンドロゴを開発し、制作しました。

その第一弾として、富国生命保険相互会社様(代表取締役社長:米山 好映)(以下、富国生命)の100周年プロジェクトスタートにあたり、「AIと職員で作るサウンドロゴ」と題して、サウンドロゴ用AIシステムをクリムゾンテクノロジーのAI自動作曲システムであるbrAIInMelody(ブレインメロディ)を活用し作曲。特にその中核技術を担う大谷教授に統括いただきました。富国生命の全国の職員から未来をイメージした「フコクセイメイ」の歌声を集めて、そのすべてをAIが学習した、心を動かすサウンドロゴが完成しました。

【メロディ譜】



(URL : <https://youtu.be/DqQRv4FbuZ8>)

大広は、今後もサウンドロゴに限らず、CMソングや、インターナルコミュニケーション領域における社歌など、様々な音のコミュニケーション分野において、人工知能(AI)の自動作曲システムを活用し、クライアントへ最適なソリューションを提供してまいります。

■ 本件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

株式会社大広 総務局広報部 長谷川千春

TEL. 03-6364-8601



<ご参考>

■大谷 紀子 教授(東京都市大学メディア情報学部 情報システム学科)

1995年東京工業大学大学院理工学研究科情報工学専攻修士課程修了。
同年キャノン(株)入社。同社情報メディア研究所にて情報検索の研究に従事。2000年東京理科大学理工学部経営工学科助手。2002年武蔵工業大学環境情報学部情報メディア学科講師。2007年同准教授。2009年東京都市大学准教授(校名変更)。2013年同学メディア情報学部情報システム学科准教授(学部改組)。2014年同教授となり、現在に至る。2006年、博士(情報理工学)の学位を取得。現在は、進化計算アルゴリズムを自動作曲などに応用する研究に取り組んでいます。

brAIInMelody ブレインメロディ

■クリムゾンテクノロジー株式会社

「技術革新で人々の創造性を支援する」クリムゾンテクノロジー株式会社は、大阪大学 COI 拠点として沼尾 正行 教授(大阪大学 産業科学研究所)、大谷 紀子 教授(東京都市大学 メディア情報学部)、ベルギーの研究機関imec、ならびに弊社の医脳理工・産学連携チームにより、楽曲に対する脳の反応に基づいて自動作曲を行う技術を開発。社会実装(実際に製品等として実社会で動作させること)の取り組みと題して、brAIInMelody(ブレインメロディ)を発表。脳波を計測しながら音楽を聞き、感情モデルと合致した作曲ルールを作成。遺伝的アルゴリズムと共生進化による手法で、脳情報をベースにし感情モデルと合致した AI 作曲を行います。

※ brAIInMelody はクリムゾンテクノロジー株式会社の登録商標です。

